

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R1.5.14
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	全体会議出席者

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている		なんとかできている		あまりできていない		ほとんどできていない		合計(総人数)	
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	10%	10人	48%	4人	19%	5人	24%	21人	100%

前回の改善計画	ケアプランやアセスメントに目を通し、連絡ノートや家族からの伝言を共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	連絡ノートや家族からの伝言を申し送りやケアマネに伝えることで共有できた。情報がしっかりと共有されていて実際に家族と関わらなくても状況を把握することが出来た。ケアプランやアセスメントに目を通す時間がなかった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている		なんとかできている		あまりできていない		ほとんどできていない		合計(総人数)	
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	5人	24%	12人	57%	3人	14%	1人	5%	21人	100%
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	3人	14%	10人	48%	7人	33%	1人	5%	21人	100%
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？	5人	24%	7人	33%	7人	33%	2人	10%	21人	100%
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	6人	29%	11人	52%	4人	19%	0人	0%	21人	100%

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①	個人ファイルにて把握している。カンファレンス、申し送りなどで情報が共有される。
②	利用者や家族の希望を北へ聞くことで円滑に対応し、支援が出来ている。
③	前もって利用者の情報が伝えられ、気を付けなければいけないことがわかるようになっている。本人のペースに合わせた声掛けが出来るように工夫している。
④	連絡ノートなどを通して家族が希望や意見などを伝えやすいよう工夫している。送迎の職員が出来るだけ家族と会話し、その日の様子を聞くようになっている。

なるべく声掛けするようになっているが、書類の作成や他の業務で十分に時間が取れない場合がある。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
①	すべての資料に目を通す時間がない。申し送られたものしか把握できていない。
②	なかなかそこまで考えて仕事をしていられない。気付いたらサービスが始まっていて日常をこなすだけで精一杯。
③	新規の利用者には様子を見ながら接するようになっているが、充分かと言われると自信がない。
④	配慮されていると思うが、職員が家族と接する機会も少ないので何とも言えない。家族と会う機会は少ない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
本人(利用者)の「どうしたいのか」を把握していますか？	
※アセスメントや介護計画書を読んでいるか。(個人ファイル参照)	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R1.6.12
2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	全体会議出席者

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている		なんとかできている		あまりできていない		ほとんどできていない		合計 (総人数)	
①	前回の課題について取り組みましたか？	7 人	33 %	13 人	62 %	1 人	5 %	0 人	0 %	21 人	100 %

前回の改善計画

ケアプランやアセスメント(個人ファイルにあり)から長期目標や短期目標を把握し、職員同士で共有・確認していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

仕事の合間に確認して読み進めることが出来た。読むことはできたがそれを覚えておくのは難しいのでその都度確認していきたい。職員同士で確認しながら介助していきたい。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている		なんとかできている		あまりできていない		ほとんどできていない		合計 (総人数)	
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか？	2 人	10 %	13 人	62 %	4 人	19 %	2 人	10 %	21 人	100 %
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	5 人	24 %	10 人	48 %	5 人	24 %	1 人	5 %	21 人	100 %
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	2 人	10 %	9 人	43 %	8 人	38 %	2 人	10 %	21 人	100 %
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	4 人	19 %	6 人	29 %	10 人	48 %	1 人	5 %	21 人	100 %

できている点

200字程度で、できていること、その理由を記入すること

①大体本人との話の中でどうしていきたい等は聞いたことがある。介護計画書等を見て知っている。

②介護計画書やアセスメント、カンファレンスなどで知ることが出来る。利用者と話しているうちに近いうちにこうしたい…あれしたい…等の希望を聞くことがある。

③利用者が～したいと訴えがあった時は可能な限り叶えられるよう努力する。当面の目標に沿った～したいならば、職員が協力して行っていけるので努力していきたい。

④日々の中で利用者に関わったことが申し送りやカンファレンスで話し合われているので振り返りや、対策につながっていると思う。

できていない点

200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること

①わかっていなかった。漠然と家でゆっくり過ごしたいのだろうな～という意識しかもっていなかった。介護計画書を確認することがなかった。一人一人の目標を覚えておくのは難しい。

②利用者と話していく過程で偶然知ったことはある。知らなかった。

③目標がわかっている、それに沿った関わりは難しい。全ての利用者にそういった関わりが出来るか自信がない。本人が目標を忘れてやる気がない場合は強制できないので難しい。安心安全に過ごしてもらっただけで精一杯な時がある。

④夜勤帯の勤務時間が多いので会議やミーティングに参加できることが少ない。ちゃんと申し送りなどに反映されているのか疑問。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

本人(利用者)の目標を実現するために家族や介護者・医療・地域・職員が連携できていますか？

※申し送りや連絡ノートの活用、他職種と連絡を取り合うなどができているか？

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R1.7.9
------------------	-----	--------

3. 日常生活の支援	メンバー	全体会議出席者
------------	------	---------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている		なんとかできている		あまりできていない		ほとんどできていない		合計(総人数)	
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	24%	12人	57%	4人	19%	0人	0%	21人	100%

前回の改善計画	普段の利用者の様子を把握し共有するために、日々の利用者の様子を出来るだけ記録に残す。
前回の改善計画に対する取組み結果	仕事に追われて難しい事もあったが大事だと思えることは記録できた。もっと記録が出来るようにして利用者の普段の様子がわかるように工夫していきたい。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている		なんとかできている		あまりできていない		ほとんどできていない		合計(総人数)	
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	6人	29%	8人	38%	5人	24%	2人	10%	21人	100%
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	9人	43%	7人	33%	5人	24%	0人	0%	21人	100%
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	5人	24%	9人	43%	6人	29%	1人	5%	21人	100%
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	8人	38%	9人	43%	4人	19%	0人	0%	21人	100%
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5人	24%	10人	48%	5人	24%	1人	5%	21人	100%

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>① 普段からの本人の話やアセスメント表を見ることで把握している。本人にとって大事な以前の暮らし方のことは忘れないように時々話題に出したりなどの工夫をしている。</p> <p>② 利用者のその日の体調や気分などによって入浴や食事の時間をずらす等、臨機応変に対応できており、変わったことがあれば申し送りにて対策・変更されるため把握できている。</p> <p>③ 相手の立場に立って考える工夫をしている。利用者本人とコミュニケーションが取れていればある程度は予想がつく。</p> <p>④ 気付いた時は申し送りやリーダー・ケアマネなどに報告している。申し送りなどで共有されている。</p>	

⑤その都度変更や対策がされて出来る限りの対策はされていると思う。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- ①一人に対して10個も覚えていない。本人から直接聞いたことは覚えているが、アセスメントの内容を利用者本人が覚えていない場合もある。
- ②本人に合わせるよりも業務に合わせてしまう時がある。利用者よりも時間が気になってしまう時がある。
- ③声にならない気持ちを押し量るのは職員の中でも意見が割れてしまったりなどして難しい。
- ④申し送りに送迎などで参加出来なかったり、カンファレンスの結果の掲示等を見忘れていた時があった。
- ⑤余裕があるときは出来るかもしれないが、即時対応とは中々できない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

利用者本人の能力を活かし、「普段の生活の支援」(自立支援)を基本としたケアが出来ていますか？
※これまでの暮らしを把握し、どのようなケアが必要か把握しておく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2019年8月6日
------------------	-----	-----------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	全体会議出席者
---------------	------	---------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている		なんとかできている		あまりできていない		ほとんどできていない		合計 (総人数)	
①	前回の課題について取り組めましたか？	8人	38%	10人	48%	1人	5%	2人	10%	21人	100%

前回の改善計画

家族や利用者さんの周りの人と交流できる行事に参加しよう。

前回の改善計画に対する取組み結果

夜勤中心の職員は行事に参加できないため課題に取り組めなかったが、ほとんどの職員が行事に参加し家族と交流できた。家族との交流が足りなかった。利用者さんに集中してしまうと家族と交流どころじゃないとの意見もあり。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている		なんとかできている		あまりできていない		ほとんどできていない		合計 (総人数)	
①	利用者本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	5人	24%	10人	48%	6人	29%	0人	0%	21人	100%
②	利用者本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	1人	5%	13人	62%	5人	24%	2人	10%	21人	100%
③	事業所が直接接していない時間に、利用者本人がどのように過ごしているか把握していますか？	5人	24%	12人	57%	3人	14%	1人	5%	21人	100%
④	利用者本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	1人	5%	4人	19%	15人	71%	1人	5%	21人	100%

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①アセスメントや本人からの話で大體理解している。

②利用者や家族との関係が切れないよう、こまめに連絡を取っている。連絡ノートを活用することで自宅でのようすがわかり、家族とも連携が取りやすい。

③連絡ノートで把握している。その他特変あれば、電話や送迎時に確認するなど出来ている。

④把握している地域もあるが全部ではない。

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>①家族が近くや自宅にいて本人もしっかりしていれば聞いてみることはできるが、難しい人もいます。業務時間外の事まで手が回らない。出来るだけ自宅で過ごすときは家族や身近な人たちで過ごせるようにするべきだと思うので積極的に理解しようとしていない。</p> <p>②全く変わらない関係というのは無理だと思うが、地域の方や家族が変わらず接してくれるよう小まめに連絡とるなど頑張っている。</p> <p>③事業所外の事は把握できていない。</p> <p>④知らなかった。事業所単位では把握しているが、個人では把握していない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>利用者本人のこれまでの暮らしの中で家族・ご近所・友人など、培ってきた関係をしっていますか？</p> <p>※利用者本人や家族と話をしたり、アセスメントを読んで人間関係を理解しているか。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R1.9.10
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	全体会議出席者

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている		なんとかできている		あまりできていない		ほとんどできていない		合計 (総人数)	
①	前回の課題について取り組みましたか？	4 人	19 %	15 人	71 %	2 人	10 %	0 人	0 %	21 人	100 %

前回の改善計画

利用者に関わる時に、まずは個人だけではなく事業所として何が出来るか広い視野で見よう。

前回の改善計画に対する取組み結果

事業所としての意識をし始めると個人として今私はどうしようと考えている時よりも可能性が広がる気がした。事業所として意識したことで気を付けて行こうという気持ちになれた。事業所から他職種や地域へへっ振って行けたらと思った。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている		なんとかできている		あまりできていない		ほとんどできていない		合計 (総人数)	
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	7 人	33 %	8 人	38 %	3 人	14 %	3 人	14 %	21 人	100 %
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	12 人	57 %	7 人	33 %	2 人	10 %	0 人	0 %	21 人	100 %
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	10 人	48 %	9 人	43 %	2 人	10 %	0 人	0 %	21 人	100 %
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	6 人	29 %	12 人	58 %	1 人	5 %	2 人	10 %	21 人	100 %

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①公共機関や多職種などに相談等して解決する問題もある。

②利用者本人や家族の希望に概ね応えられている。利用者本人の気持ちや体調に合わせて計画が組まれている。

③申し送りやカンファレンスにて共有されている。

④その日の連絡ノートや申し送り、バイタルチェックなどで様子確認してから入浴や食事は決定される。体調悪い時は横になって休んでもらうなどして本人に合わせた対応が出来る。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

①事業所単位ではできていると思うが、具体的な事が分からない。

②本人の家に居たい気持ちと家族の介護疲れが重なり、本人はしぶしぶ宿泊を利用するというようなことはある。

③大体できていると思うが、大事なことが申し送りから抜けていたり、話し合われたことが反映されなかったりすることがある。

④利用者の希望通りにいかない事もある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

利用者本人のニーズを基本とし、本人・家族・介護者の必要な時に必要な事を必要な量の支援が行われていますか？

事業所の都合だけで「通い」「宿泊」「訪問」の回数が制限されたり、増えたりしていませんか？

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R1.10.8
6. 連携・協働	メンバー	全体会議出席者

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	8 人 38 %	9 人 43 %	4 人 19 %	0 人 0 %	21 人 100 %

前回の改善計画

地域の中で自分の事業所が出来ることはないか考えてみよう。

前回の改善計画に対する取組み結果

有事の際避難所として使ってもら。普段、地域の休憩所として使ってもら。地域の行事に参加する。考えたが思いつかなかった。防犯の観点から外からの訪問者を自由に出入りさせるのは難しい。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	3 人 14 %	6 人 29 %	10 人 48 %	2 人 10 %	21 人 100 %
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	3 人 14 %	4 人 19 %	13 人 62 %	1 人 5 %	21 人 100 %
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	0 人 0 %	3 人 14 %	3 人 14 %	15 人 71 %	21 人 100 %
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	10 人 48 %	8 人 38 %	2 人 10 %	1 人 5 %	21 人 100 %

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①事業所単位ではケアマネ・管理者等が参加している。運営推進会議が2カ月に一回開催されている。職員個人が参加することは少ない。

②事業所単位ではケアマネ・管理者等が参加している。職員個人が参加することは少ない。

③春祭りや門回りなどの行事では見学や事業所も神輿などで回ってもらっている。

④ボランティアや小中高学生等の訪問がなされている。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

①参加しているかもしれないが、結果が公表されていないので分からない。運営推進会議の議事録があるのを知らなかった。

②参加しているかもしれないが知らない。分からない。

③利用者の身体的な問題などで参加できない場合が多い。運動会などの見学はしていると思う。避難訓練等に参加してみたい。

④来ているのかもしれないが、まだ会ったことはない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

利用者本人の暮らしの中での周りとのつながりと、他の事業所や医療機関等と連携が取れていますか？

地元地区への外出・ドライブ、行事への参加、包括支援センターへや自治体からの相談に応じる。地域の会合に参加するなど。

事一⑥

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R1.11.19
7. 運営	メンバー	全体会議出席職員

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	3 人 14 %	8 人 38 %	10 人 48 %	0 人 0 %	21 人 100 %

前回の改善計画	事業所がどのように地域に関わっているのか考えてみよう。
前回の改善計画に対する取組み結果	積極的に行動は出来ていないかもしれないが、相談や要請があった場合は出来る限り答えている。会議への参加や、利用者の受け入れ、ボランティアや訪問・慰問の受け入れなど。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	10 人 48 %	9 人 43 %	1 人 5 %	1 人 5 %	21 人 100 %
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	8 人 38 %	7 人 33 %	6 人 29 %	0 人 0 %	21 人 100 %
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2 人 10 %	14 人 67 %	3 人 14 %	2 人 10 %	21 人 100 %
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	0 人 0 %	7 人 33 %	12 人 57 %	2 人 10 %	21 人 100 %

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること
①全体会議や申し送りの際に発言することが出来る。言いにくいことは意見箱を使っている。	
②苦情や要望は電話や聞いた時点で苦情・要望報告書に書くことになっていて、話し合いで対策が取られ共有されている。	
③聞いたことはないが、あったら苦情・要望報告書を利用する。	
④積極的にとはいかないが、利用者の気持ち身体レベルを考えて事業所として出来ることを行っている。地域情報の共有や普段から近くの住人との挨拶や会話を大事にしている。	

できていない点	200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること
①特に意見がない。言えない事項もある。	
②されていると思うが、周知が甘い。	
③聞いたことがない。分からない。	
④積極的に取り組む時間がない。事業所として利用者の日常だけで精一杯。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
小規模多機能事業所として地域に開かれた運営が出来ているか。	
小規模多機能事業所とは？(個人ファイル棚に説明のファイルあり。)を理解し、職員も全体会議に参加する、運営推進会議の議事録を読む又は、出席するなどして運営に参加できますか？	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R1.12.10
------------------	-----	----------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	全体会議出席職員
-----------------	------	----------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている		なんとかできている		あまりできていない		ほとんどできていない		合計 (総人数)	
⑥	前回の課題について取り組みましたか？	3	14 %	12	57 %	6	29 %	0	0 %	21	100 %

前回の改善計画	個人研修計画に沿って実行していこう。
前回の改善計画に対する取組み結果	勉強会にも参加できたし、目標通りにできていると思う。自分の目標通りにはいかなかったが、また来年引き続き頑張っていきたい。全体会議の勉強会に参加できることが少ないので達成できなかった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている		なんとかできている		あまりできていない		ほとんどできていない		合計 (総人数)	
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	6	29 %	7	33 %	6	29 %	2	10 %	21	100 %
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	10 %	5	24 %	9	43 %	5	24 %	21	100 %
③	地域連絡会に参加していますか	3	14 %	4	19 %	10	48 %	4	19 %	21	100 %
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	8	38 %	7	33 %	6	29 %	0	0 %	21	100 %

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること
①全体会議の時間に勉強会や研修が実施されている。 ②資格取得のために勉強を始めている。研修が島内であるのなら参加したい。 ③事業所では参加していると思う。 ④安全生活委員会が中心となって取り組んでいる。	

できていない点	200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること
①職場外での研修の参加はほとんどない。夜勤が多く参加する機会がない。 ②屋久島で必要な研修や資格取得が不可能なため、参加できない。仕事を休んでまではいけない。 ③分からない。 ④	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
事業所の質を向上させるために、研修や勉強会・研修・資格取得などが積極的に行われているか？ 勉強会などに職員全員が参加できているか？出来ない場合は内容が共有・周知されているか？	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	R2.2.4
------------------	-----	--------

9. 人権・プライバシー	メンバー	全体会議出席職員
--------------	------	----------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている		なんとかできている		あまりできていない		ほとんどできていない		合計 (総人数)	
①	前回の課題について取り組みましたか？	5 人	24 %	7 人	33 %	9 人	43 %	0 人	0 %	21 人	100 %

前回の改善計画

虐待や個人情報保護・プライバシー保護に関して職員同士で意識しながら介護していきましょう。

前回の改善計画に対する取組み結果

意識していたが、忙しくなってくると出来なくなつてつい大声で話してしまったりなどしてしまった。意識することでいつもより緊張感が保てた。改めて身の周りに無意識にしていたことが大丈夫だろうか考えるきっかけになった。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている		なんとかできている		あまりできていない		ほとんどできていない		合計 (総人数)	
①	身体拘束をしていない	5 人	24 %	6 人	29 %	10 人	48 %	0 人	0 %	21 人	100 %
②	虐待は行われていない	8 人	38 %	12 人	57 %	1 人	5 %	0 人	0 %	21 人	100 %
③	プライバシーが守られている	3 人	14 %	15 人	71 %	2 人	10 %	1 人	5 %	21 人	100 %
④	必要な方に成年後見制度を活用している	9 人	43 %	6 人	29 %	6 人	29 %	0 人	0 %	21 人	100 %
⑤	適正な個人情報の管理ができている	12 人	57 %	6 人	29 %	3 人	14 %	0 人	0 %	21 人	100 %

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①やむを得ない場合を除いてしていない。しているが、きちんとした理由があり、本人や家族の理解など手続きの手順を踏んでいる。

②虐待だと思ったことは一度もない。ひまわりでは虐待は行われていない。

③利用者を自分に置き換えることでプライバシーの損害に当たらないか意識している。普段から気を付けている。なにがプライバシーの損害に当たるか勉強会で知ることが出来たので良かった。

④今まで必要な方がいなかった。資料などを準備して説明できるようにしている。

⑤自分の個人情報や利用者の個人情報について問題になったことはないので適切に管理されていると思う。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- ①本当に必要な身体拘束なのか？まだそこまでしなくて良いのでは？等思う時がたまにある。
- ②言葉使いが悪かったり、特定の利用者に冷たく接するなどの様子は見られる。
- ③入浴時などお風呂の扉をロックをせずに開け放すなどすることがあるので気を付けたい。
- ④必要とする人がいない。
- ⑤利用者の個人情報をどこまで守るか迷う時がある。(利用者の知り合いに外で利用者の様子を聞かれた時など。)ホワイトボードに書かれている内容をもっと個人名を少なくするべきではないか？

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

人権・プライバシーについて正しく理解していますか？

身体拘束・個人情報保護・プライバシーの損害等(過去の勉強会資料が全体会議録にあり)について調べてみよう。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

法人名	有限会社 岡村	代表者	代表取締役 岡村 栄一	法人・事業所の 特徴	地域密着型特定施設と併設されており、屋久島町にただ一つの小規模多機能である。海と山とが一望できる。利用者が自分のペースで通いや宿泊、訪問を利用できるように、家族・職員・看護師との連携を密にし利用計画を立てて、家族の急病や台風などによる急な利用にも対応している。常時見学なども受け入れており、地域住民とも親交を深め親しみやすい施設を目指している。
事業所名	ひまわりのお家	管理者	岡元 さつき		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0	1	1	0	1	0	1	1	4	9

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	引き続き、事業所全体で取り組んでいけるよう職員に周知、呼びかけていく。	事業所全体で取り組むことが出来た。	職員より自己評価表の質問の意図が伝わりにくいとの意見有。	自己評価表の質問やサービス評価の意義について改めてわかりやすく説明していく。
B. 事業所のしつらえ・環境	玄関ロックを常時解除は難しいが散歩や買い物、ドライブなど、利用者が行きたいところへ行けるよう配慮していく。	可能な限り、利用者の希望に沿って外出できている。	玄関ロックについてなにか解決策はないか？これからも努力を続けてほしいとの事。	引き続き利用者や家族の希望に沿った外出やイベントへの参加を模索していく。
C. 事業所と地域のかかわり	ひまわりのお家から地域に発信できるようなイベントや行事について検討していく。	検討してみたが防犯や感染症の観点から事業所内では難しそう。	外で行われているイベントなどに参加してはどうか？有事の際に避難所などとして提供できないか？	子供110番の家として登録できないか検討してみる。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	家族や周囲との連携を深め、利用者自身の希望や出来ることを応援できる下地を作っていく。	職員が家族とのコミュニケーションをとれるようになってきて家族からも色々な意見が頂けるようになってきた。	家族が近くにいない利用者の身近な人を把握しておいた方良いのでは？	家族との会話や伝言を共有し、必要な事は記録できる癖を付けて行こう。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進委員会で町や地区の情報や実情等の情報を共有できるよう、掲示などに加えて全体会議などでも周知していく。	全体会議の中で公開している事を周知したが、職員が毎月議事録を読むまでは至らなかった。	毎月全体会議で大事な所だけ報告すると良いのでは？	全体会議で運営推進会議の報告が出来るようにする。
F. 事業所の防災・災害対策	風水害マニュアルの整備を安全生活委員会で進めていく。	誤字や脱字の修正、改訂を実施した。	長いので要約したものが作れないか？	防災マニュアルの簡易版を検討する。